平成 26 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

基本目標	1 健やかな暮らしを支え、安全で快適に暮らせるはつかいち
政策目標	3 やさしい心で支え合い、健やかに暮らせるまちに
重点的取組	1 人権を尊重し、一人一人の存在が認め合える環境を整える

担当課名	自治振興部　人権・男女共同推進課	
予算科目 会計	01	一般会計
款	03	民生費
項	01	社会福祉費
目	07	人権推進費

事業名	人権啓発推進事業（政策）	事業開始年度	平成　19　年度
		根拠法令 条例 個別計画 等	廿日市市人権教育・人権啓発指針

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の（何の）ために	【目指す姿・意図】（いつまでに、どういう状態に）
	市民	人権を尊重し、一人一人の存在が認め合える環境を整える。

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	関係団体（パートナー）	事業実施に係る市役所（職員）の役割
市	実行委員会	○人権フェスタ実行委員会を開催し、意見を集約し、人権フェスタを開催する。 ○ヒューマンシアターを開催する。 ○人権啓発パンフレット編集委員会を開催し、リーフレット（広報誌紙面）を作成する。

3 平成26年度 予算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

活動内容

○人権フェスタ
毎年12月の人権週間（12月4日～10日）に合せて、市民を対象とした人権フェスタ2014を開催する。
○ヒューマンシアター
人権映画の上映を通して、広く市民の人権意識の高揚を図る。
平成26年度は廿日市地域と大野地域を予定している。
○人権啓発リーフレット（広報誌紙面）の作成
人権啓発リーフレット編集委員会を開催し、市民に対し、身近な人権を考えるきっかけとなるよう感性に訴える内容の啓発リーフレット「しあわせに生きたい」№２６を作成し、はつかいち広報に掲載する。

【歳出】

・人権フェスタの開催	1,400 千円
・ヒューマンシアターの開催	
ポスター	11 千円
上映業務	600 千円
駐車場整備	39 千円
・人権啓発リーフレット（広報誌紙面）	
作成・広報印刷委託料	300 千円
音声化・点訳手数料	5 千円
【歳出合計】	2,355 千円

コスト情報（円）

項目		平成 24 年度決算	平成 25 年度予算	平成 26 年度予算	
直接事業費 A		2,552,087	2,613,000	2,355,000	
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	借入金（市債）				
	その他（使用料など）				
	市（市税など）	2,552,087	2,613,000	2,355,000	
人件費（按分）B		1.00 人 8,772,000	0.90 人 7,876,800	0.90 人 7,659,900	
総事業費（A+B）		11,324,087	10,489,800	10,014,900	
単位コスト換算 ①	人口（4月1日現在）	118,000 人	118,000 人	117,680 人	
	市民1人当たり	96	89	85	
②					

目標到達度

活動及び成果指標		単位	H24 実績値	H25 目標値	H26 目標値	H27 目標値	備考
活動	人権フェスタの参加者	人	450	800	800	800	
	ヒューマンシアターの参加者	人	820	800	800	800	
成果	人権週間の認知度	%	―	40	40	45	
	人権フェスタ参加者の満足度	%	82	85	85	85	